

やわらかな春の陽ざしが心地よく感じられる季節となりました。この良き日に、私たち小学生十名、中学生二十名は大山小中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような素晴らしい式を開いていただき、本当にありがとうございます。久しぶりに地域の皆様、先生方、全校児童・生徒のみなさん、そして、保護者の皆様に出席して頂き、入学式が行えることを、大変嬉しく思っています。

ぼくが中学校生活で頑張りたいことは、二つあります。一つめは、「やるべきことを早めにやること」です。ぼくは小学校で、児童会長の仕事をしました。仕事を先延ばしにして、あわてたことがたくさんありました。この経験から、やるべきことは早めにする力をつけておくことの大切さを学びました。仕事を早く終わらせれば、残った時間で他のことをすることができます。面倒なことを先延ばしにせず、早めにとりかかることを心がけたいです。

二つめは、「誰とでも関わること」です。中学校では、授業ごとに先生方と関わり、部活動などで先輩方と関わるようになります。関わりを避けることなく、積極的に関わっていきたいです。そして、楽しい中学校生活を送りたいです。

本日、制服を着て、多くの方からのお祝いの言葉や励ましの言葉を頂き、中学生になったという実感がわきました。これから、新たな生活が始まり、とても楽しみですが、勉強や部活動などを両立できるかなど、不安もあります。ぼくたちは仲間と協力し合い、多くのことを乗りこえていこうと思っています。みなさんの支えが必要です。地域の皆様、先生方、先輩方、保護者の皆様、これから三年間、どうぞよろしく願います。

令和六年 四月十日

新入生代表 栗野 武美